



川越駅西口駅前広場改修工事は3月末日まで工期延長される

23人一般質問できない異常事態 日本共産党議員団が市長の責任を問う声明

12月市議会は、25人が通告した一般質問のうち2番目の議員の質問途中で中断しました。原因は、市長の政治姿勢と公契約条例についておこな

市民生活に大きな影響

なぜ市長は答ええない！ 公契約への消極的姿勢

これらこの事態を受け、党議員団は、審議未了となった議案や残された一般質問は市民生活にかかわる問題であり、これを妨げた市長の責任を問う声明を発表しました。党議員団は、会期を延長し一般質問を行うことなどを提案していましたが、合意には至りませんでした。

今回の問題の根本には、一昨年9月に議会が全会一致で提案した公契約条例をめぐる問題があります。建設団体などから反対意見があることをうけ、議会は条例案を一度取り下げ、中立な立場の審議会をもうけ議論することになりました。昨年11月から審議会は始まっています。ところが市長は、市内外で公契約条例に関して消極的な発言を繰り返しています。このような市長の言動は、今後の審議会運営を妨げる懸念があり極めて不適切です。

公契約条例とは…

市が発注する公共事業等で働く人の労働条件を改善し、市民が良好な公共サービスを受けられることを目的としています。

容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書を可決

同意見書は、容器包装を抑制していくため、生産者責任を強化する内容です。リサイクルの社会的コストを低減することを目的に、分別収集・選別保管の費用について製品価格への内部

12月市議会

市民の目線で8議案に対し質疑

駅前広場工事約1億円増

川越駅西口駅前広場改修工事は、一昨年9月に10億6963万円余で戸田・初雁共同企業体と契約。今回、2週間の工期延長と約1億円を増額するものです。理由は、交通規制変更に伴い交通安全対策や仮設工法の変更、残土処分変更等です。昨年8月下旬に請負者より工期延長願いが出されましたが、市議会に報告はな

水道料金に消費税増税

平成26年4月から消費税を5%から8%に改正。影響を受ける世帯の影響は一般家庭の平均使用で口径13mmで年間384円の増税。20mmでは、年間708円の増税。水道利用加入金は口径13mmで増税額は3060円。20mmでは6720円の増税となります。国民所得が増えない中で増税は、市民生活に大きな影響を与えると指摘。一般会計には消費税を掛けないことをあげ特別会計でも掛けないこともできるのではないかと質しました。市長は、転嫁はやむをえないと答えました。

学校給食を民間委託に？

藤間・吉田の学校給食センター老朽化にともない、新学校給食センターの建設計画が進んでいます。市は民間の資金とノウハウを活用するPFI事業として補正予算に債務負担行為を計上しました。学校給食は現在すべて市直営で行っていますが、民



このの英子議員
保健福祉常任委員



かきた有一議員
産業建設常任委員



川口ともこ議員
文化教育常任委員



本山 修一議員
総務財政常任委員

市議会報告 2014年 第1号

発行：日本共産党川越市議会議員団
連絡先：川越市役所内日本共産党控室
224-8811 (内線3636)

ホ-ム-ジ- <http://www.jcp-kawagoe.jp/>
※生活相談を随時、受付ています。